

自慢のベスト・ファーザーにひまわりを



① ひまわりとグリーンの花束はラッピングのブルーとの相性抜群です！ちょっとしたプレゼントにもオススメです！

少しはじめとした季節になり、どうしても気分まで下がりがちになる6月。そんななかで、一足早く夏の力強い花を飾って夏の準備を始めませんか？

やはり夏の花といえばひまわりのイメージ！太陽に向かって力強く咲く姿や、黄色の色から感じられる温かさや包容力は、お父さんの姿と重なる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

また、2017年に市川海老蔵さんが受賞されたことでも有名な「ベスト・ファーザー」イエローリボン賞のテーマカラーが黄色という点もあり、黄色はお父さんのイメージがあるのかもしれないですね。

名古屋園芸では父の日にプレゼントするのにぴったりなひまわりを使ったアレンジや花束をご用意しています。お父さんがもって嬉しいようにちょっと落ち着いた色目の商品もございます。

名古屋園芸では父の日にプレゼントするのにぴったりなひまわりを使ったアレンジや花束をご用意しています。お父さんがもって嬉しいようにちょっと落ち着いた色目の商品もございます。



② 3ヶ月持つひまわりです！この機会にぜひ育ててみてください！

普段はあまり会話をしていない方も、父の日にプレゼントしてからは、いつもよりお父さんとの会話が増えるかもしれません。

皆さんの家のベスト・ファーザーにいつも言えない「ありがとう」をひまわりに託してプレゼントしてみませんか？



③ 爽やかで可愛いひまわりとジニアのカラー。机に置くだけで元気なれます！

ハイビスカス

真夏の花とおもっていると...

ハイビスカス。夏に咲き誇り、夏を感じさせてくれる代表的な花と思われていますが、現実にはちょっとちがうのです。

まず、名古屋園芸での販売は6月がピークを迎えます。徳島の生産者から、このあたりの市場には出回ることのないスペシャルな株を仕入れます。

株の形、バランス、ツボミの数、見れば見るほど素晴らしい株です。さらに、この株の液は育てていくともっとわかっています。株に力があるので購入後に花の咲く数が全くとちがいます。580円の小さい株から15000円の大鉢まで大きさ、花色、よりどりみどりで。

夏本番の7・8月にハイビスカスがほしーいと思っても、残念ながら名古屋園芸では販売が終わっていますので、一番豊富に揃っている6月にぜひご来店ください。



① まず購入したハイビスカスはすぐに2回りくらい大きな鉢に植え替えること。
② 肥料大好きハイビスカス。肥料をあげておこなうように定期的に肥料をあげましょう。
③ 終わった花からは摘みまじょう。そこから病気になることも。
④ お日さま大好きな植物ですが、先ほど述べましたが、35℃を超えると株が夏バテを起こすので、8月の高温期は半日陰がベスト。

最後にたくさん花を咲かせるコツを。

この4つを守れば今年ハイビスカスを長く楽しむことができるでしょう。そんなに難しいことはありません。少しの工夫で大きな差が出ますので、ぜひトライしてみてください。



Anthurium For Men



④ グリーンと白のグラデーションがオシャレなアレンジメント。ボックスに詰め込む事でアートのように楽しんでいただけます。

6月17日は「父の日」、皆さん忘れていませんか？5月の母の日に比べると少し盛り上がりかけているのがお父さんの日ですが、世間のお父様達はきつとひそかに持っているはず。家族を支えてくれているお父様へ、日ごろの感謝の気持ちを込めて今年はお花を贈ってみませんか？

今回は父の日に花なんてうちの父さんのイメージじゃない...という方へもオススメの植物「アンスリウム」をご紹介します。

艶のある葉が観葉植物としても親しまれていますが、美しく着色した仏炎苞が最大の特徴。肉穂花序と呼ばれる、中心からびよこんと伸びた棒状の部分に小さな花が沢山つきますがほとんど目立たず、長期間觀賞できる苞を楽しむ植物として昔から親しまれています。

アンスリウムと言えばやはり「赤」のイメージが強いですが、形もハートに似てると、どが男性にオススメなの？と思った貴方、ア

管理の仕方也是比较的簡単です。直射日光は必要なくレースカーテン越しに日が入るような明るい室内が最適なので、インテリアとしても楽しめます。

寒さには弱いので冬場でも10℃以上の室内に置いてください。土の多湿は嫌うので水やりは乾いてからたっぷり与えましょう。ただし空気中の湿度は好みますので、できれば1日1回くらいは霧吹きをかけるとうまく育ちます。

また、花を繰り返し咲かせるには春・秋の成長期に肥料（「鉢花用」のリン酸を多く含んだもの）を与えましょう。生きている植物なので、やはり放っておいても枯れないというわけにはいきませんが、プレゼントに買った特別な植物ならきつと愛情を持って育てていただければ、



⑤ アンスリウムやグズマニアのトロピカルなレッドはバラやカーネーションとは一味違った華やかさ、男性が持ってもすてきな、ハンサムな花束に仕上がりました。

植物を見る時間だけでなく、育てて触れ合う時間もきつとお父様にとつての癒しの時間になりますよ。

切花としても長く楽しめるアンスリウムを使ってオシャレなアレンジメントや花束を贈るのもオススメです。アンスリウムを主役にして色合いは華やかながらもきつと個性的なフラワーギフトに仕上がります。

これから暑くなるにつれて色とりどりのアンスリウムが入荷してきます。父の日の贈り物に、そしてぜひご自分用にも、お気に入りアンスリウムを見つけてください。



⑥ 夏にぴったりな爽やかなオレンジ色の「ネブラスカ」。少し涼みのある鉢と合わせて落ち着いた雰囲気仕立てました。



⑦ 仏炎苞の鮮紫と肉穂花序の青紫色のコントラストが美しい品種「シラノ」。小ぶりながら一株で穴山咲いてくれます。



⑧ よく見るアンスリウムとは異なり肉穂花序の部分も濃赤色の「シエラマジック」。ハート型というより団扇のように丸みを帯びた苞も個性的です。



⑨ 艶のあるダークブラウンが目惹く「ジャイアントチョコレート」。葉色も普通より黒っぽい緑で男性的なインテリアにもよく似合うかっこいい品種です。